



次号で、スペースLABO(科学館)について紹介します。



まちがい5

ファイブ

今回のテーマ

旧安川邸(戸畑区)

イラストのAとBを比べて、違っている部分を見つけてください。

間違いは全部で5つ(5画面)です。

※印刷のにじみや、画面番号による消えなどは含みません。

応募方法

応募は、はがきに、間違っている画面番号と、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、市政だよりの感想などを書いて、次の応募先へ。ネットも可。正解者の中から抽選で10人に図書カードを進呈します。

応募先

〒803-8501 広報室広報課
「まちがい5」係
(☎582・2236)

応募締め切り
4月7日(日)必着

インターネットからの申し込み(電子申請)

北九州市 ネット窓口



電子申請はコチラから

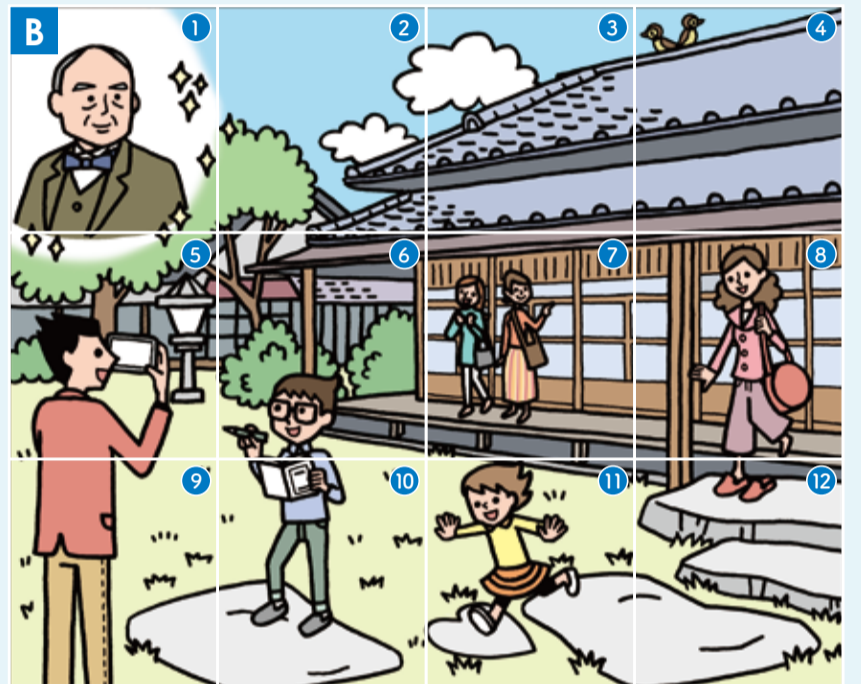
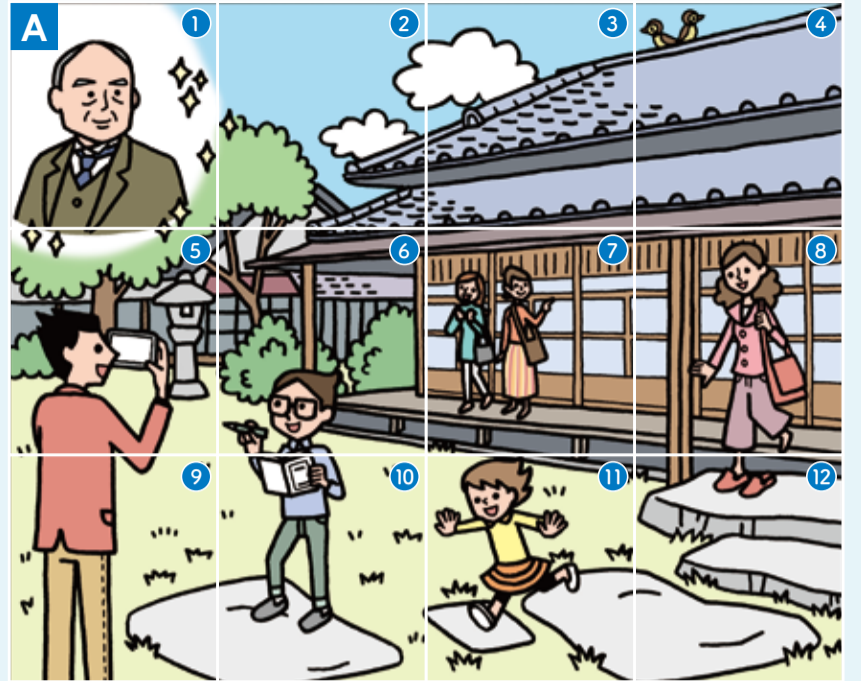
3月1日号の答え

【5つの間違い】②③⑧⑨⑪

- ② 竹とんぼと棒付きキャンデー
- ③ 小鳥とチョウ
- ⑧ 竹の葉の大きさや形
- ⑨ 男性の右足
- ⑪ タケノコの高さ

※当選者の発表は、図書カードの発送をもって代えさせていただきます。

応募総数 **1182通**



1日号の連載

今からできるSDGs

SDGs(持続可能な開発目標)とは、2030年に向けてより良い社会を作っていくための世界共通の目標です。目標の達成には、私たち一人一人の行動が大切です。このコーナーでは、SDGsの達成に向けて積極的に行動している人たちを紹介します。



Vol.1 西門司市民センター「SDGs図書コーナー」

地域活動の拠点である市民センターでは、地域の課題に応じて、SDGsの普及を進めています。今回は、西門司市民センター館長・渡辺いづみさんにお話を伺いました。

絵本を通じてSDGsに親しんでほしい

当センターには、SDGsに関連した絵本や書籍を集めた「SDGs図書コーナー」があります。蔵書は、平和への願いや地球環境保全を描いた絵本を中心に40冊以上。本の表紙にSDGsの目標を示すアイコン入りのカードをつけて、「この話はゴールの10番に通じるのかな」「これは2番にも当てはまるかも」と、読みながらSDGsについて考えを深めていくことができます。開設のきっかけは、2020年3月に当センターで開いたワークショップ。市内在住の絵本作家・原賀いづみさんと一緒に絵本を読み、SDGsについて考える、参加者の皆さんの楽しそうな様子を見て、コーナーの開設を思い立ちました。SDGsと聞いて「難しそう」と敬遠している人でも、絵本なら手に取りやすく、無理なくSDGsに親しめると考えたのです。皆さんもぜひ、SDGsに関する行動を何か始めてみませんか?

☎ 市民文化スポーツ局地域振興課 ☎582・2111